

大日本コンサル

# なでしこ会が総会 働き続けるヒント探る

大日本コンサルタントは、東京都豊島区の同社で、女性技術者の会（なでしこ会）の総会を初めて開いた。全国各地から同会メンバー36人が参加し、高久晃社長は「本日の総会で、働き続けるためのヒントや仲間を見付けてほしい。女性が気持ち良く働き活躍することは、皆さんにとっても会社にとっても素晴らしいことだ」とメッセージを送った。

当日は、なでしこ会の運営会メンバーが、なでしこ会の「基本方針と今後の進め方」を説明。その後、「現在の働き方と理想の働き方」というテーマに沿って、参加者がグ



全国からメンバー36人が参加

ループワークを実施した。参加者からは「経歴が違う方

話を聞くことができ、有意義な時間となった」「男性社員も育児や介護について話し合う機会をつくってはどうか」などの声が上がった。

なでしこ会は2013年11月に設立した。同社では15年4月に26人中8人の女性新入社員（うち技術者6人）が入社し、16年4月入社予定も女性が9人（うち技術者8人）と順調に増えている。

また、なでしこ会の活動をきっかけに、子育て支援として小学校6年生までの時短勤務制度、社宅制度の拡充など、福利厚生制度の見直しを進めており、今期（16年6月期）は女性技術者向けの作業服も導入した。同社は引き続き、ダイバーシティの観点から会社制度見直しを進め、魅力的な職場環境の構築と優秀な人材の確保を進めていく。

2015年11月18日 掲載 建設通信新聞